

◆ 栄小学校

I コミュニティ・スクールの実践について

1 学校運営協議会のおもな取組

(1) 学校経営方針の承認

学校の課題を明確にしながら経営にあたる必要性や、児童への対応の仕方について協議した。

(2) 安心して通える学校についての協議

学校と家庭，地域から見える児童の様子や課題を交流し，誰もが安心できる学校生活を目指した学校の取組の充実について協議を行った。

(3) 児童の様子・学習環境についての協議

全国学力・学習状況調査やみえスタディチェックの結果，児童アンケート・保護者アンケートの結果，ノーメディア週間の取組結果等をもとに，成果や課題を検討した。

また，授業を参観し，その後，児童の学習活動や教員の指導の様子，教室等の環境について意見交換を行った。

(4) 学校保健委員会への参加

保護者・教職員・学校医・学校歯科医・学校運営協議委員が参加し，2回にわたって開催した。第1回は児童も加わり，学校歯科医による救命救急法講習会を行った。第2回は児童や家庭のメディアの課題について学校医による講演・意見交流を行った。



2 取組の成果や課題

(1) 成果

- ・各委員のそれぞれの立場の視点から，学校環境や授業の様子を見ていただくことで，新たな改善点や方策を見つけることができた。
- ・学校運営協議委員長が学校医であることから，基本的な生活習慣や関する課題等を見児童理解を深めながら協議することができた。中でも課題である「メディア」については，学校保健委員会で提案し，保護者・教職員と共に意見交流することができ，保護者への啓発につながった。

(2) 課題

- ・家庭や地域での子どもたちの過ごし方についての課題に取り組んでいくためには，地域や保護者に学校運営協議会の活動や協議内容を広く伝える必要がある。

II 学校支援ボランティアの活動について

1 登録人数

内訳	人数	内訳	人数	合計
保護者	16	学生	0	63
地域住民	45	その他	2	

2 主な活動内容

・安全安心ボランティア

磯山駅踏切、国道23号磯山駅前交差点・栄小学校西交差点等、様々な場所で交通安全活動（登下校の見守りも含む）を実施している。

・学習支援ボランティア

稲作りの講師や家庭科・図工などの学習支援を行っている。また、卒業式につけるコサージュを卒業生自ら作る準備や指導をしている。R3年度からは、宿題チェック作業のためのボランティアも毎日活動している。



・図書ボランティア

毎週木曜日に学年別の読み聞かせを行っている。また、定期的に図書室に本に係る掲示を作成している。6年生には、絵本の実体験ができるアニメーションを開催している。



・環境ボランティア

環境ボランティアでは、学校花壇への季節の花植えを計画的に行っている。花壇の水やりや学習のための花や野菜の苗の提供もしている。



学校支援ボランティアさんが、登下校の見守りや環境整備、読み聞かせ、学習サポート等をしてくださっていることを知っていますか。

